

## 【西東京市】胃がん検診 平成25年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（胃部X線検査）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	53,077	58,664	111,741
【東京都調査による対象者率(市町村部): 57.8%】			
実際の受診者数	1,129	1,877	3,006

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	30～39歳
左記以外の検査の実施	していない

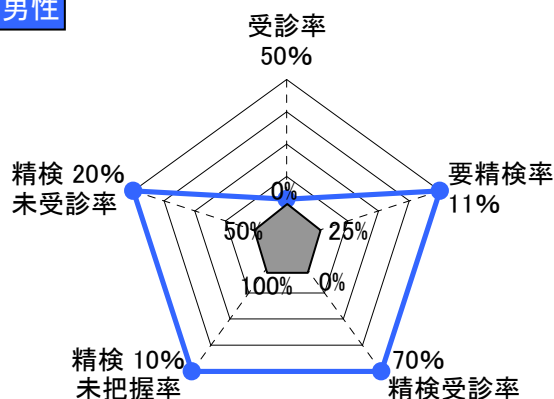
### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

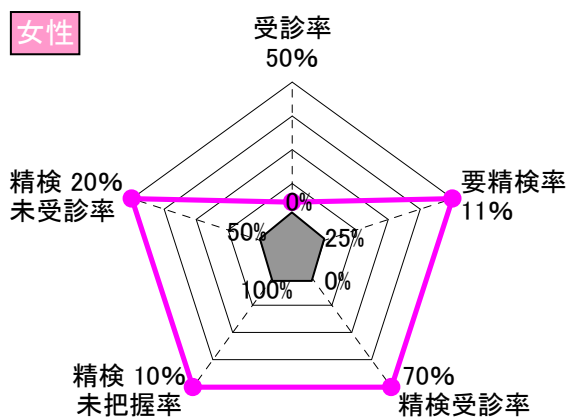
### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	3.7%	5.5%	4.7%
要精検率	11%以下	10.2%	6.3%	7.8%
精検受診率	70%以上	84.3%	88.2%	86.3%
精検未把握率	10%以下	6.1%	7.6%	6.8%
精検未受診率	20%以下	9.6%	4.2%	6.8%
陽性反応適中度	1.0%以上	5.2%	0.0%	2.6%
がん発見率	0.11%以上	0.53%	0.00%	0.20%

#### 男性



#### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## 【西東京市】 肺がん検診 平成25年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（胸部X線検査及び喀痰細胞診）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	53,077	58,664	111,741
【東京都調査による対象者率(市町村部): 64.5%】			
実際の受診者数	1,785	2,769	4,554

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

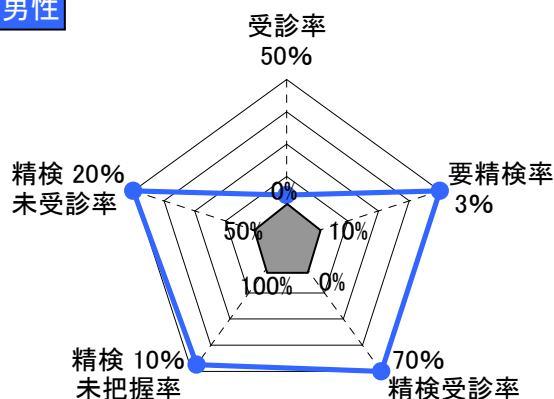
### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

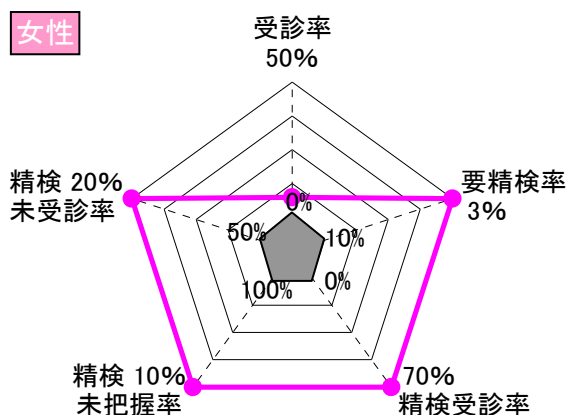
### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	5.2%	7.3%	6.3%
要精検率	3%以下	1.1%	0.5%	0.7%
精検受診率	70%以上	73.7%	92.3%	81.3%
精検未把握率	10%以下	15.8%	7.7%	12.5%
精検未受診率	20%以下	10.5%	0.0%	6.3%
陽性反応適中度	1.3%以上	15.8%	0.0%	9.4%
がん発見率	0.03%以上	0.17%	0.00%	0.07%

#### 男性



#### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

## 【西東京市】大腸がん検診 平成25年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（便潜血検査（二日法））	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	53,077	58,664	111,741
【東京都調査による対象者率（市町村部）：62.0%】			
実際の受診者数	8,151	12,890	21,041

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

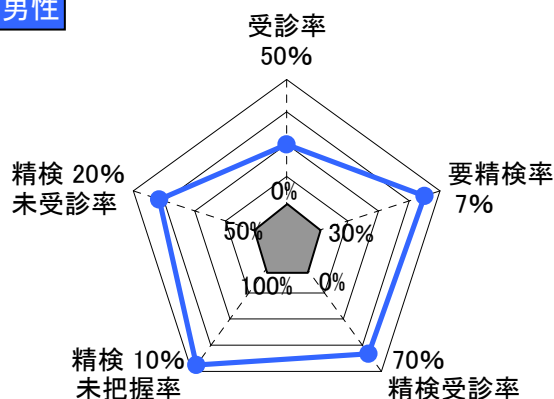
### <区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

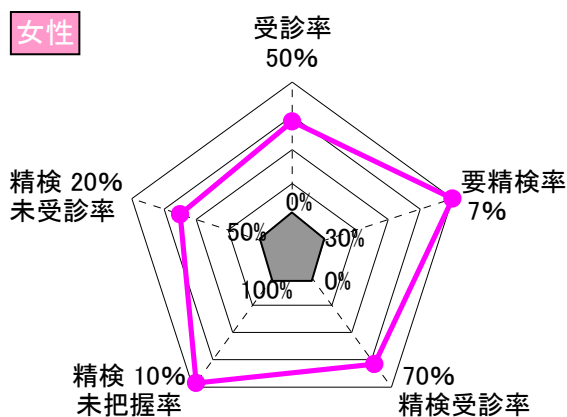
### <がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 （許容値等）	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	24.8%	35.4%	30.4%
要精検率	7%以下	9.9%	6.4%	7.8%
精検受診率	70%以上	58.2%	55.2%	56.7%
精検未把握率	10%以下	15.5%	13.5%	14.5%
精検未受診率	20%以下	26.3%	31.3%	28.9%
陽性反応適中度	1.9%以上	4.3%	3.0%	3.7%
がん発見率	0.13%以上	0.43%	0.19%	0.29%

#### 男性



#### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

#### <精検未受診率>

精検未受診率が高いため、精検受診勧奨を行うなど精検未受診者を減らす取組が重要です。

## 【西東京市】子宮頸がん検診 平成25年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

対象年齢（20歳以上：隔年）	している
検査方法（細胞診）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		83,981	
【東京都調査による対象者率(市町村部)：67.1%】			
実際の受診者数		5,284	

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		17.7%	
要精検率	1.4%以下		2.3%	
精検受診率	70%以上		72.4%	
精検未把握率	10%以下		17.1%	
精検未受診率	20%以下		10.6%	
陽性反応適中度	4.0%以上		0.8%	
がん発見率	0.05%以上		0.02%	

### 【評価結果】

#### <受診率>

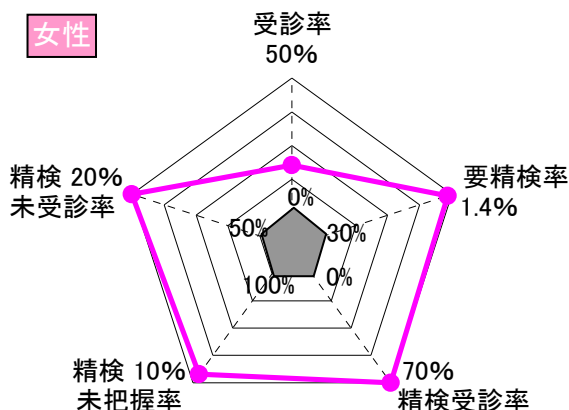
『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。



## 【西東京市】乳がん検診 平成25年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上：隔年）	している
検査方法（視触診及びマンモグラフィ）	している

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		58,664	
【東京都調査による対象者率(市町村部)：73.1%】			
実際の受診者数		4,803	

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		20.9%	
要精検率	11%以下		13.6%	
精検受診率	80%以上		76.6%	
精検未把握率	10%以下		18.1%	
精検未受診率	10%以下		5.4%	
陽性反応適中度	2.5%以上		1.2%	
がん発見率	0.23%以上		0.17%	

### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

